

札幌市水道局工事等契約関係様式集

札幌市水道局

令和7年10月29日より適用

様式番号	様式名
第1号様式	工事着手届
第2号様式	現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等指定通知書
第3号様式	現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等変更通知書
第2、3号様式別紙1	現場代理人経歴書
第2、3号様式別紙2	技術者経歴書
第4号様式	工事工程表
第4号様式別紙1	工事工程表（別紙）
第5号様式	工事部分検査願
第6号様式	しゅん功届
第7号様式	しゅん功届（少額）
第8号様式	中間前払金認定請求書

工事着手届

年 月 日

(あて先) 札幌市水道事業管理者

(住所)

受注者

(氏名)

下記工事は 年 月 日着手したのでお届けします。

記

1 工事番号 () 第 一 号

2 工事名

- ※ 提出部数 2部
- ※ 提出先 監督員
- ※ 提出期限 着手日と同日

業 務 着 手 届

年 月 日

(あて先) 札幌市水道事業管理者

(住所)

受託者

(氏名)

下記業務は 年 月 日着手したのでお届けします。

記

1 業務番号 () 第 一 号

2 業 務 名

- ※ 提出部数 2部
- ※ 提出先 監督員
- ※ 提出期限 着手日と同日

<h2 style="margin: 0;">現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等指定通知書</h2>		
年 月 日		
（あて先）札幌市水道事業管理者		
（住所）		
受注者		
（氏名）		
TEL		
工 事 番 号	工 事 名	
上記工事に係る現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等を次のとおり定めたので別紙技術者経歴書を添えて通知します。		
区 分	氏 名	備 考

- ※ 「区分」欄には、現場代理人、主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐、専門技術者の種別を記載すること。（技術者の配置は、建設業法第 26 条及び第 26 条の 2 に基づき適正に行うこと。）
- ※ 下請代金額の合計が、5,000 万円（建築工事の場合は 8,000 万円）以上となる場合は、主任技術者に替えて監理技術者を配置すること。
- ※ 現場代理人と主任技術者（監理技術者（監理技術者補佐を設置する場合を除く））、監理技術者補佐及び専門技術者は、兼務することができる。
- ※ 専門技術者を置くときは、担当する工事種別を「備考」欄に記載すること。
- ※ 営業所技術者等が主任技術者又は監理技術者を兼務するときは、営業所技術者等であることを「備考」欄に記載すること。
- ※ 共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。
- ※ 技術者等と受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類を添付すること。

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等変更通知書</p> <p style="text-align: right; margin: 5px 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 5px 0;">（あて先）札幌市水道事業管理者</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">（住所）</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">受注者</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">（氏名）</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">TEL</p>		
工 事 番 号	工 事 名	
<p>上記工事に係る現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等を次のとおり変更したので、別紙技術者経歴書を添えて通知します。</p>		
区 分	氏 名	備 考（理 由）
新		
旧		

- ※ 「区分」欄には、現場代理人、主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐、専門技術者の種別を記載すること。（技術者の配置は、建設業法第 26 条及び第 26 条の 2 に基づき適正に行うこと。）
- ※ 下請代金額の合計が、5,000 万円（建築工事の場合は 8,000 万円）以上となるときは、主任技術者に替えて監理技術者を配置すること。
- ※ 現場代理人と主任技術者（監理技術者（監理技術者補佐を設置する場合を除く））、監理技術者補佐及び専門技術者は、兼務することができる。
- ※ 専門技術者を置くときは、担当する工事種別を「備考」欄に記載すること。
- ※ 営業所技術者等が主任技術者又は監理技術者を兼務するときは、営業所技術者等であることを「備考」欄に記載すること。
- ※ 共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。
- ※ 技術者等と受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類を添付すること。

現場代理人経歴書				
現住所				
氏名		生年月日	年 月 日生	
最終学歴	卒業年月	学校名	専攻学科	
	年 月			
職歴	年 月	入社（ 年 月退職）		
	年 月	入社		
技術資格	年 月		取得No.	
	年 月		取得No.	
主要 工事 経歴	工 事 名		請負代金額（千円）	工 期
	直前 1 年分			年 月 年 月
				年 月 年 月
	直前 2 年分			年 月 年 月
			年 月 年 月	

※ 最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

※ 現場代理人と主任技術者（監理技術者）が同一の場合は、この経歴書は不要。

第2、3号様式別紙2 技術者経歴書（工事用）

主任技術者 監理技術者 監理技術者補佐 専門技術者					経歴書			
現住所								
氏名		生年月日		年 月 日生				
最終学歴	卒業年月		学校名		専攻学科			
	年 月							
職歴	年 月		入社（ 年 月退職）					
	年 月		入社					
技術資格	年 月				取得No.			
	年 月				取得No.			
主要 工事 経歴	直前1年分		工事名		請負代金額（千円）		工期	
							年 月 年 月	
	直前2年分						年 月 年 月	
							年 月 年 月	

※ 最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

※ 監理技術者については、監理技術者資格者証の写し（両面）を添付すること。

工 事 工 程 表

年 月 日

(あて先) 札幌市水道事業管理者

(住 所)

受注者

(氏 名)

下記工事について、別紙工程をもって施工したいので、承認して下さるようお願い
します。

記

1 工事番号 () 第 一 号

2 工 事 名

着 手 年 月 日

3 工 期

しゅん功 年 月 日

※ 提出部数 2部

※ 提出先 監督員

業 務 日 程 表

年 月 日

(あて先) 札幌市水道事業管理者

(住 所)

受託者

(氏 名)

下記業務について、別紙日程をもって履行したいので、承認して下さるようお願い
します。

記

1 業務番号 () 第 一 号

2 業 務 名

着 手 年 月 日

3 履行期間

完 了 年 月 日

※ 提出部数 2部

※ 提出先 監督員

工事（業務）部分検査願

年 月 日

（あて先）札幌市水道事業管理者

（住 所）

受注者（受託者）

（氏 名）

下記工事について、請負代金（委託料）の部分払を得たいので、第 回部分検査を実施していただきたくお願いします。

記

1 工事番号 () 第 号

2 工事名

3 請負代金額 金 円

※ 提出部数 2部

※ 提出先 監督員（担当職員）

工事しゅん功届

年 月 日

(あて先) 札幌市水道事業管理者

(住所)

受注者

(氏名)

下記工事は 年 月 日しゅん功したのでお届けします。

記

1 工事番号 () 第 一 号

2 工事名

※ 提出部数 2部

※ 提出先 監督員

※ 提出期限はしゅん功日と同日。ただし、しゅん功日が休日の場合は翌日（翌日も休日の場合は順延）に提出すること（受理日に受付する。）。

工事しゅん功届

年 月 日

(あて先) 札幌市水道事業管理者

(住所)

受注者

(氏名)

工事番号 () 第 一 号

工事名

上記工事は 年 月 日しゅん功したのでお届けします。

工事しゅん功確認欄	検査実施欄	この工事の検査員に下記の者を命じ、 検査を 月 日 時から実施する。

部		課		係	
長		長		長	

工事しゅん功検査報告書

年 月 日

検査員

工事担当

職員

上記工事の検査結果は、次のとおりであったので報告します。

なお、決裁後は、受渡することといたしたい。

検査結果		部		課		係	
		長		長		長	

※ 提出先 監督員

※ 提出期限はしゅん功日と同日。ただし、しゅん功日が休日の場合は翌日（翌日も休日の場合は順延）に提出すること（受理日に受付する。）。

中間前金払認定請求書

令和 年 月 日

札幌市水道事業管理者

水道局長 ○○ ○○ 様

(住 所)

請負人

(氏 名)

印

下記工事について中間前払金の請求をしたいので、要件を満たしていることを認定されるよう請求します。

記

- 1 工事番号 () 第 号
- 2 工 事 名
- 3 請負代金額 金 円
- 4 工 期 年 月 日から 年 月 日
- 5 工事の進捗状況

- (1) 工期の2分の1を経過しています。
- (2) 工事工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべき作業を完了していません。
- (3) 出来形部分の進捗率は次のとおりとなっています。

$\% \geq 50\%$

(主要工種の進捗率は次のとおり)

○○工	%	○○工	%
○○工	%	○○工	%

※ 継続工事の場合は「工期」を「請求年度の工事実施期間」とし、進捗率は「請求年度の工事実施期間」の進捗率とする。